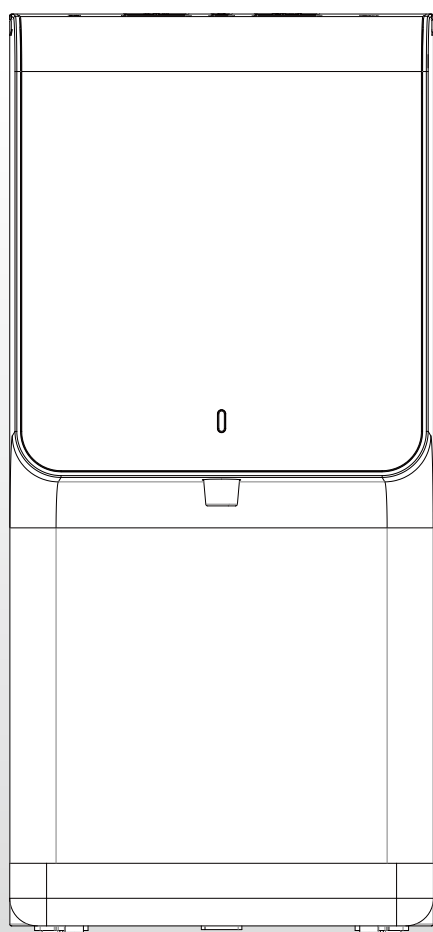


浄水型ウォーターサーバー 取扱説明書



型番 LC24D1S-PW-AW

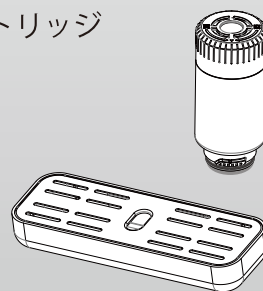
もくじ

	ページ
●安全上の注意	1~2
●各部の名称	3~4
●製品仕様	5
●初回設置の手順	6~8
●使用方法	9~10
●浄水カートリッジ交換方法	10~11
●定期的な清掃のお願い	12
●その他の注意点	13
●エラー表示	13
●故障かな!?と思ったら	14
●Q&A	15

**この「取扱説明書」は
設置前（電源を入れる前）に
必ずお読みください。**

付属品確認のお願い

- 取扱説明書（本書）
- 浄水カートリッジ
- 水受け皿







上記付属品をご確認の上、欠品・破損品等ございましたら、販売店または取扱店までご連絡ください。

この「取扱説明書」は、設置前に必ずお読みください

設置前によくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。





安全上の注意(必ずお守りください)

お使いになる方や他の方への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みの上、正しくお使いください。









表示の説明		図記号の説明	
 警告	「死亡又は重傷を負う可能性がある内容」を示します。	 禁止	「してはいけない(禁止)」を示します。
 注意	「軽傷を負うことや、家屋・家財等の損害が発生する可能性がある内容」を示します。	 指示	「しなければならない(指示)」を示します。

本製品は日本国内用に設計されています。規格の異なる海外では使用できません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.

■設置するときは










⚠ 警告(漏電・火災・怪我等の原因となります。)	
	●ウォーターサーバーは室内の直射日光が当たらない場所に設置する 機能の低下・漏電の原因になります。
	●水平で安定した場所に設置する 不安定な場所はウォーターサーバーが倒れる原因になります。
	●湿気の多い場所・水気のある場所で使うときはアース(接地)・漏電遮断器を取り付ける お近くの電気工事店へご相談ください。
⚠ 注意	
	●ウォーターサーバーを設置・移動する際は、製品の角等でけがをしないように注意する 手袋の着用をおすすめします。

■電源のプラグやコードは














⚠ 警告(感電・火災・火傷等の原因となります。)	
	●傷つけない・束ねない
	●定格 15A、交流 100V のコンセントを単独で使う
	●電源プラグは根元まで確実に差し込む
	●たこ足配線はしない
	●背面の掃除をおこなう場合、電源プラグをコンセントから抜く
	●定期的に電源プラグに付いたほこりを乾いた布で拭き取る
	●ぬれた手で電源プラグを抜き差しはしない
	●電源コードが傷んでいた場合は使用しない

安全上の注意(必ずお守りください)

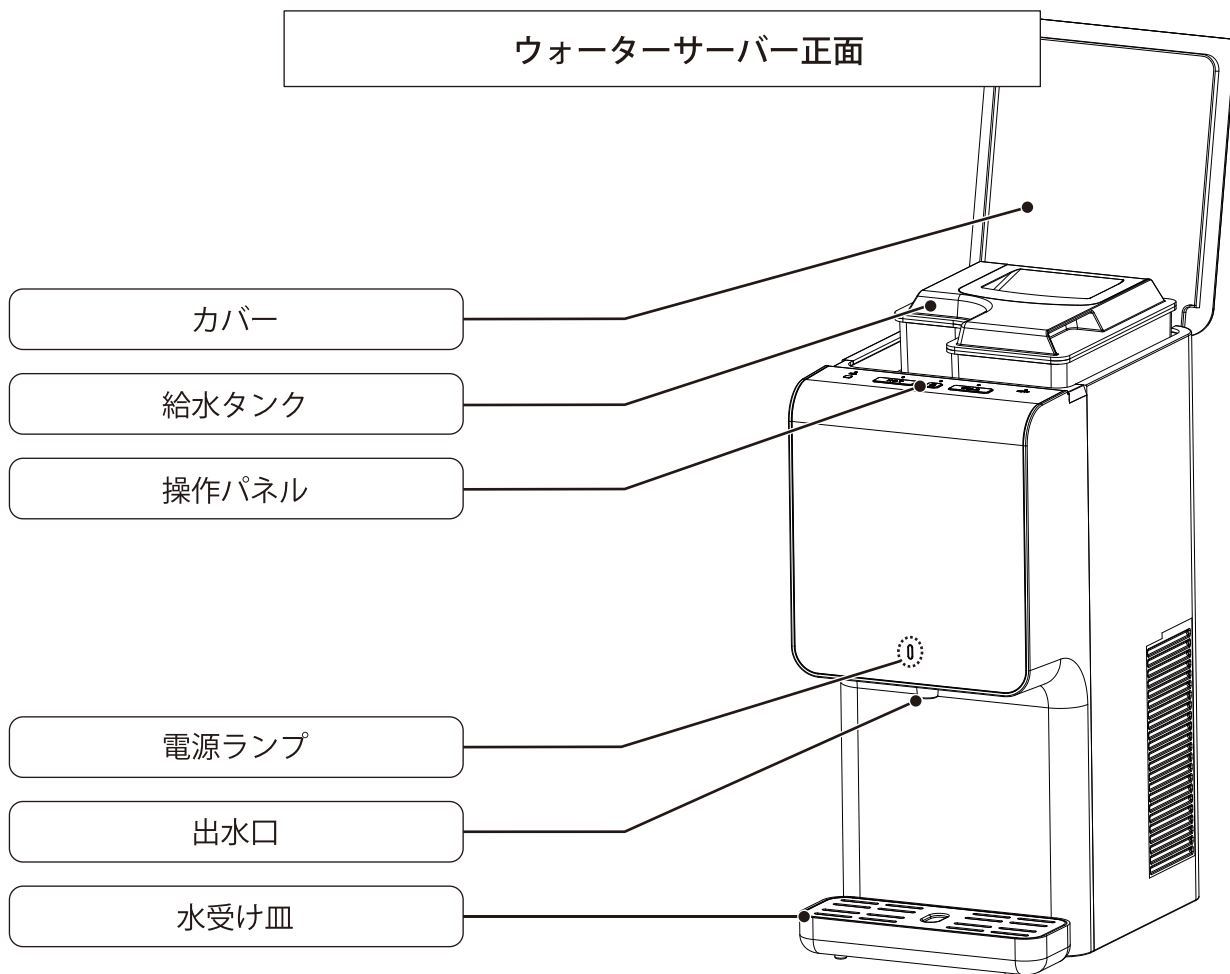
■お使いのときは

 警告(感電・火災・火傷等の原因となります。)	
	●温水は高温のため火傷に注意する お子様が温水に触れないように注意してください。
	●排水口は通常使用しない 誤って操作すると水漏れや火傷の原因になります。
	●ウォーターサーバー本体に水をかけたりしない
	●ガラスのコップに温水を注がない
	●ガラスのコップに出水する際は、コップの破損に注意する
	●ウォーターサーバー背面の放熱板に触らない 高温により火傷の恐れがあります。
	●分解・改造・修理をしない 衛生面に悪影響を及ぼしたり、ウォーターサーバーの故障や水漏れの原因になります。
	●背面の冷却回路(配管)を傷つけない 可燃性の冷媒を使用していますので、着火・着火による爆発の恐れがあります。

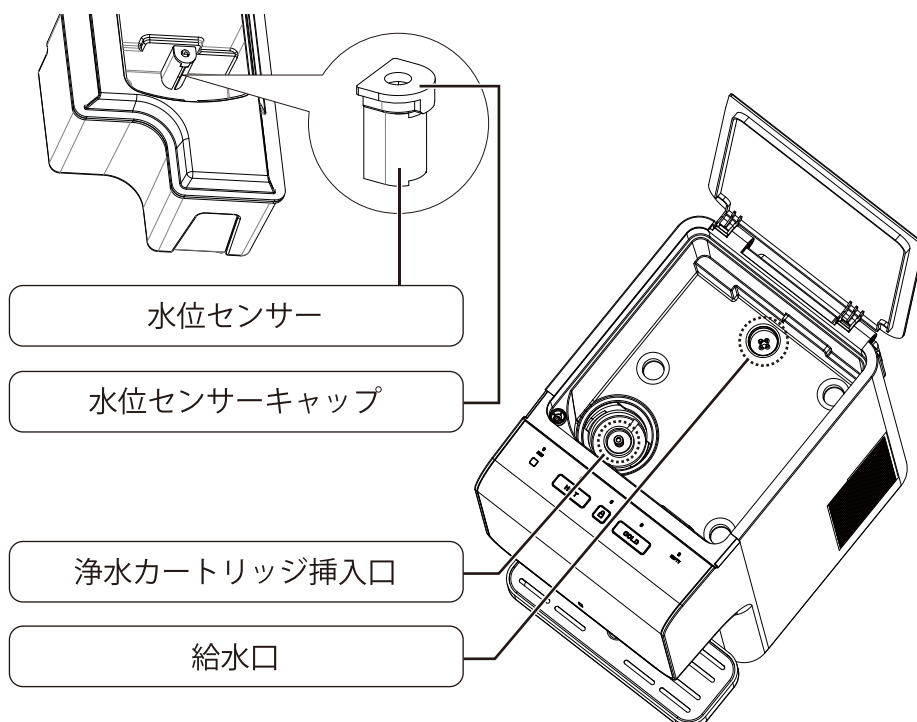
■その他

 注意	
	●ウォーターサーバー設置・移動後は1時間以上置いてから電源を入れる 冷蔵庫と同じで冷却触媒を安定させるための時間です。
	●ウォーターサーバーの背面・左右側面と壁の間は15cm以上離して設置する 熱がこもり機器の機能が低下する恐れがあります。また静電気により壁・カーテンが黒く汚れる恐れがあります。
	●ウォーターサーバーの水受け皿が宙に浮かないように水平で安定した場所に設置する 水受け皿が宙に浮いた状態で使用すると水受け皿が落下する恐れがあります。
	●ストーブ等の熱源の近くに設置しない 機器の変形・機能低下の原因になります。
	●給水タンクに35℃以上の水道水を入れない
	●浄水カートリッジを分解しない 分解すると正常にご使用できません。
	●ウォーターサーバーのまわりに水に弱いものを置かない(電子機器・時計・革製品・書籍等) まわりに置いた物が故障・破損する恐れがあります。
	●シンナー・ベンジン、塩素系・酸性タイプの洗浄洗剤を使用しない ひび割れ、感電、引火、有毒ガス発生の原因になります。
	●温水スイッチは必ずONにした状態で使用する 温水スイッチがOFFの場合、本体内部が不衛生となり雑菌により臭いを発することがあります。
	●水道法の水質基準に適合した水を使用する 体調を損なう恐れがあります。
	●定期的に放熱板の清掃をする 冷却効果が下がる恐れがあります。※火傷防止のため電源を切り、熱を冷ましてから清掃をおこなってください。
	●冷水・温水を定期的に使用する 冷水・温水を定期的に使用することにより、内部タンクの水が循環します。水の滞留は避けてください。

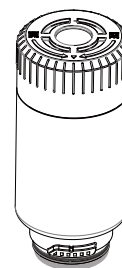
各部の名称



給水タンク内部 と カバー内部



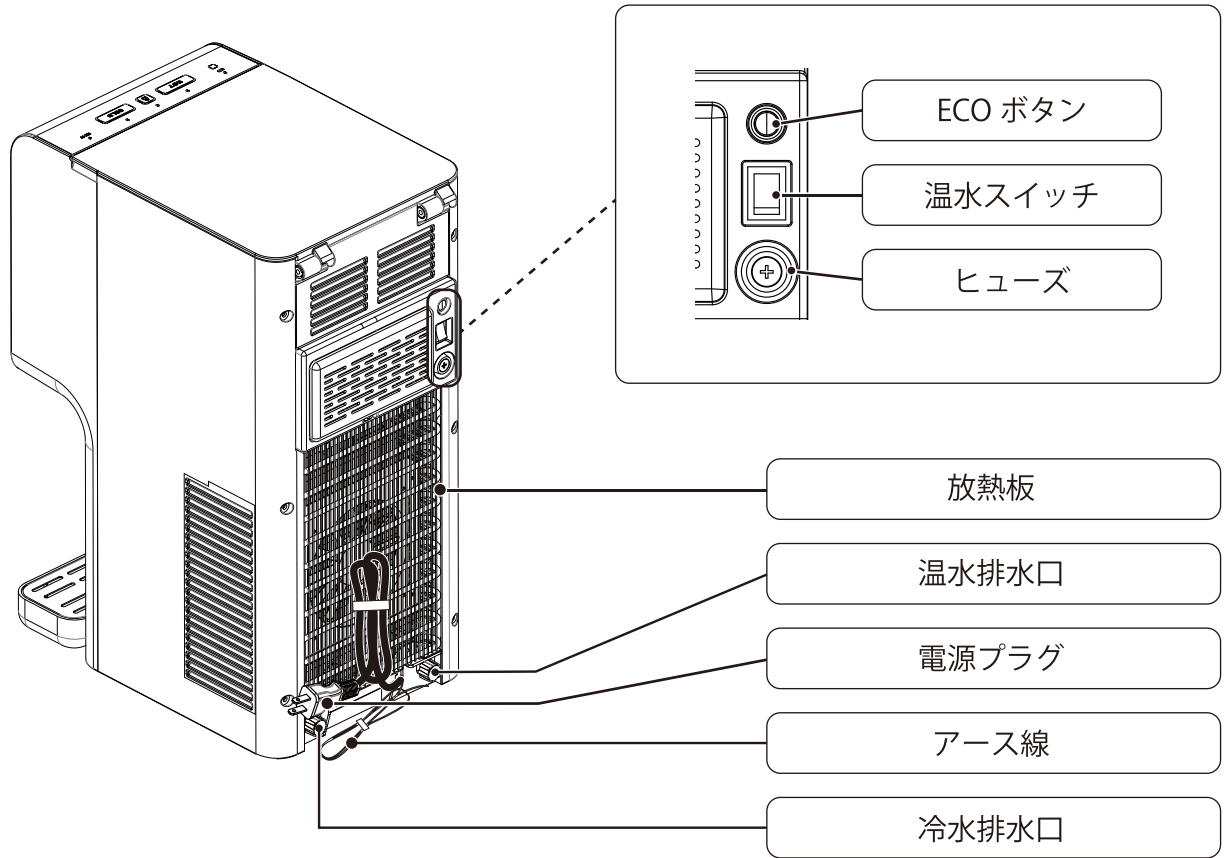
浄水カートリッジ



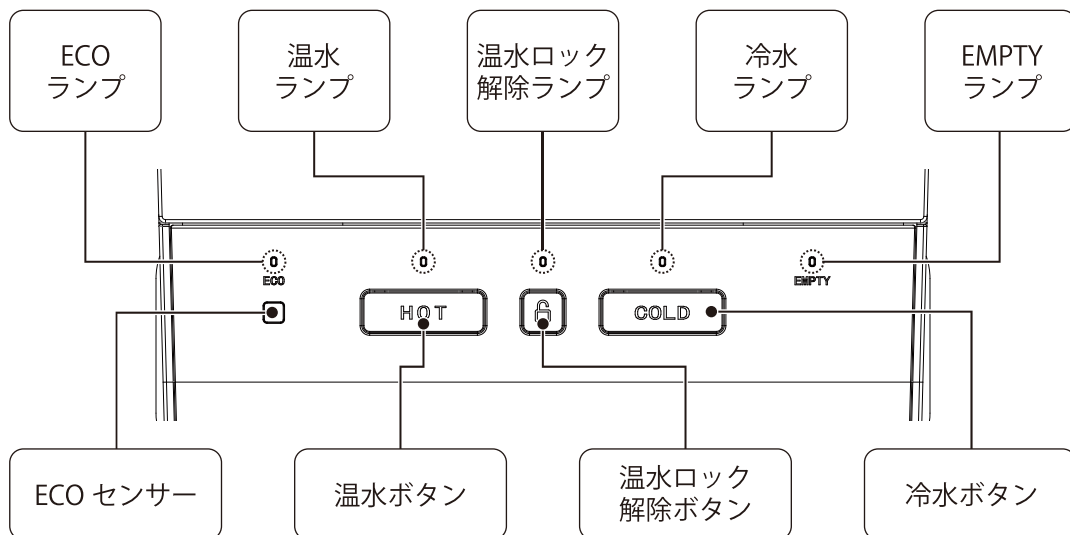
殺菌灯について

本製品は、冷水タンク内にUV殺菌灯を内蔵しています。

ウォーターサーバー背面



操作パネル

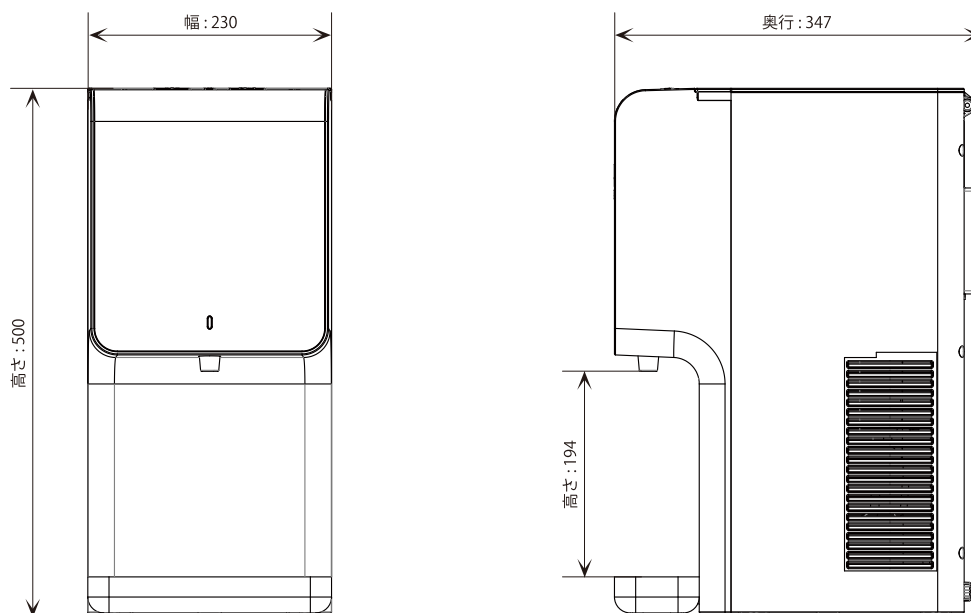


製品仕様

製品仕様一覧表

製品名	浄水型ウォーターサーバー		浄水能力 総ろ過水量 800L 除去率 80% JIS S 3201 試験結果
型番	LC24D1S-PW-AW		
本体寸法	高さ×幅×奥行	500 mm × 230 mm × 347 mm	
本体重量 (給水タンク部含む)	12.8 kg		
定格電圧	AC100V / 50 ~ 60Hz		
電源コード	1.8m		
定格消費電力	冷却 / 加熱	50W / 350W	
殺菌灯電力 (冷水タンク)	3mW		
材質	給水タンク	ABS、ポリプロピレン、シリコン	
	浄水カートリッジ	ポリプロピレン・シリコン	
	冷水・温水タンク	ステンレス	
	本体パネル	ABS	
	出水口	ABS	
給水タンク容量	3.0L		
冷水機能	タンク容量	1.0L	
	出水温度	5°C前後	
	方式	強制冷却式	
温水機能	タンク容量	1.0L	
	出水温度	87°C前後	
	方式	シーズヒーター	
冷媒	R-600a		
温度過昇保護装置 (安全装置)	バイメタル		
使用環境温度 (推奨)	5°C ~ 35°C		
使用流体	水道法水質基準に適合した水		
ろ材の種類	不織布・活性炭・中空糸膜 (ポリエチレン)		
ろ過流量	1.2L / 分		
ろ材の交換時期の目安	8 か月 (1日 3.3L 使用の場合)		
使用上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ●水道法の水質基準に適合した水をお使いください。 ●井戸水では使用しないでください。 ●ろ材の交換時期の目安は、使用水量、水質、水温等により異なります。 ●35°C以上の水道水をろ過しないでください。 ●浄水のみ置きはしないで早めにお使いください。 ●凍結の恐れのある場所には設置しないでください。 ●養魚用等には使用しないでください。 ●使用済みの浄水カートリッジは、プラスチックゴミとして廃棄してください。 		
	総ろ過水量 800L 除去率 80%	<ul style="list-style-type: none"> ・遊離残留塩素 ・クロロホルム ・ブロモジクロロメタン ・ジブロモクロロメタン ・プロモホルム ・シス -1,2-ジクロロエチレンおよびトランス -1,2-ジクロロエチレン ・テトラクロロエチレン ・トリクロロエチレン ・ベンゼン ・総トリハロメタン ・CAT (農薬) ・2-MIB (カビ臭) ・溶解性鉛 ・陰イオン界面活性剤 ・フェノール類 ・ジェオスミン ・濁り 	
	総ろ過水量 600L 除去率 80%	<ul style="list-style-type: none"> ・有機フッ素化合物 (PFOS/PFOA) ・四塩化炭素 ・1,1,1-トリクロロエタン 	
	総ろ過水量 100L 除去率 80%	<ul style="list-style-type: none"> ・アルミニウム ・鉄 (溶解性) ・水銀 ・1,2-ジブロモ-3-クロロプロパン ・ダイアジノン ・エチルベンゼン ・キシレン ・トルエン ・ジクロロアセトニトリル 	

※製品改良のため、予告なく仕様を変更する場合があります。



[単位 : mm]

初回設置の手順

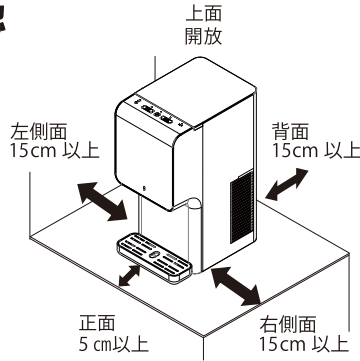
1 設置場所の確認

設置場所をご確認ください。

●設置に必要なスペース

冷却性能の保持・給水スペースの確保のため以下の設置を推奨します。

上面	開放
正面	5 cm以上 ※1
背面	15 cm以上
左側	15 cm以上
右側	15 cm以上



※1 水受け皿の落下防止のため水受け皿が卓上内に収まるように設置してください。

⚠️設置環境の注意

においの強いものの近くに設置すると、水ににおいが移る可能性があります。

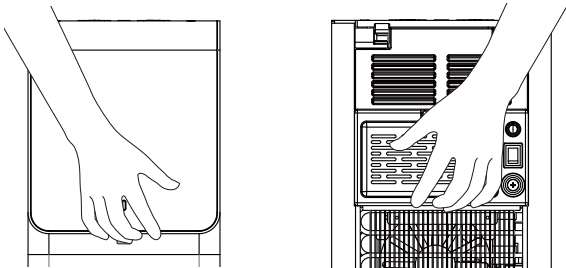
- 芳香剤 洗剤 タバコ 線香 等

⚠️移動時の注意

ウォーターサーバー移動時は、正面出水口付近と背面の凸部をしっかりとっておこなってください。傷つきやすいところでは、ウォーターサーバーを滑らせたり、引きずって移動させないでください。

正面

背面



⚠️注意

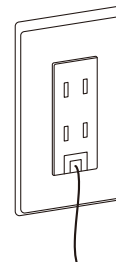
冷却触媒を安定させるため、ウォーターサーバーが届いても1時間は電源を入れないでください。また移動したときも同様です。

2 アース線の取付方法

感電事故防止のために、アース線の取付けをおすすめします。

■電源コンセントにアース端子がある場合

アース線の先端をアース端子に取付けてください。現在ご使用中の電化製品（エアコン・冷蔵庫・電子レンジ・洗濯機等）と一緒に、アース端子を共用接続していただくこともできます。



□電源コンセントにアース端子がない場合

漏電の恐れがあるため取付けをおすすめします。お近くの電気工事店へご相談ください。

⚠️取付時の注意

ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線とは共用接続しないでください。

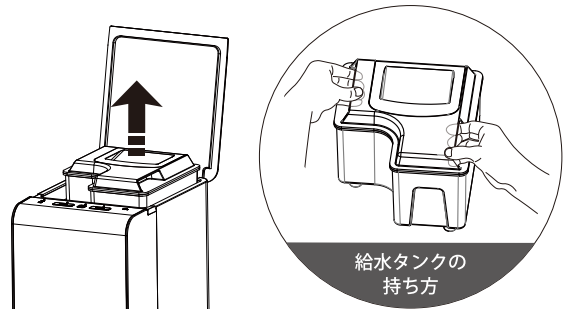
初回設置の手順

3 浄水カートリッジと給水タンクの取付方法

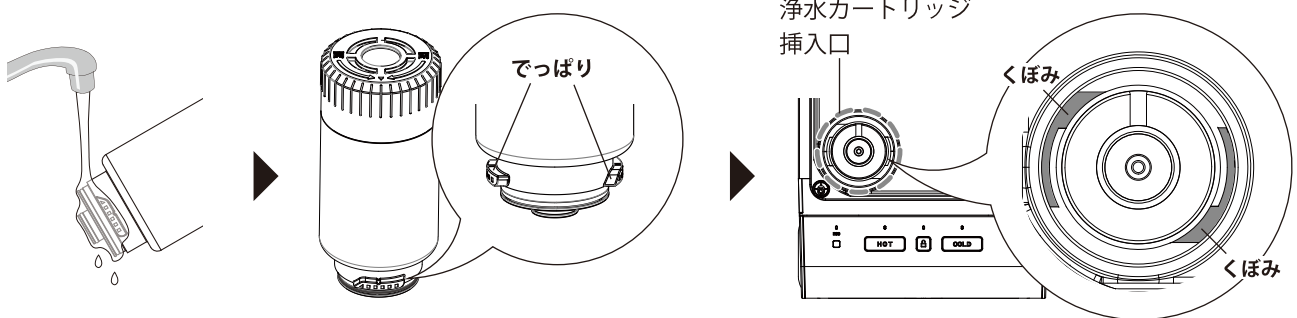
- ① ウォーターサーバーのカバーを開けて給水タンクを取り外します。

※ 水道水を注ぐ前に軽くすすぎ洗いをしてください。

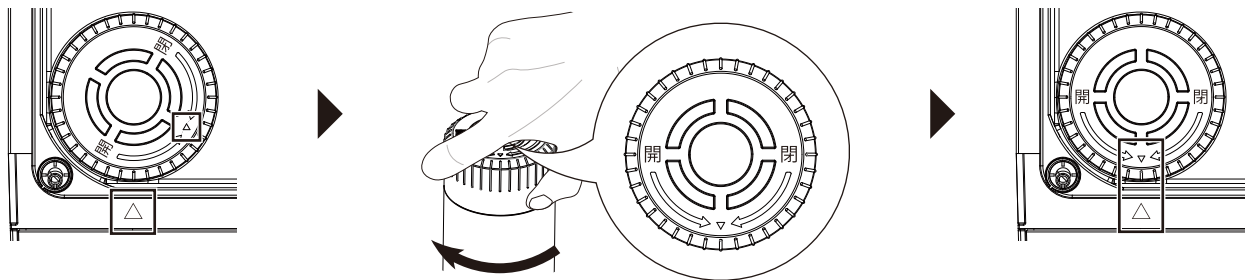
- ② 付属品の浄水カートリッジを袋から出します。



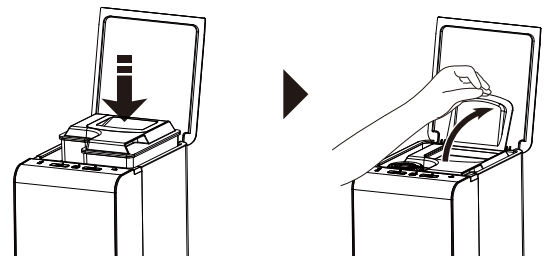
- ③ あらかじめ浄水カートリッジの下部を水道水で濡らし、2か所のでっぱり(下図参照)を浄水カートリッジ挿入口の2か所のくぼみに合わせ入れます。



- ④ 浄水カートリッジ上面に記載された▽を、本体側の△に合わせるように【閉】の方向に浄水カートリッジの動きが止まるまで真下に押しながら回してください。

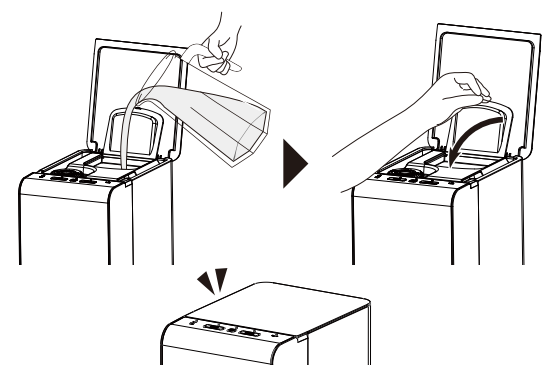


- ⑤ ウォーターサーバーに給水タンクを取り付け、ふたを開けます。



- ⑥ 給水タンクにピッチャー等の容器を使用して水道水を注いでふたを閉めてください。

※ 給水タンク容量は3リットルです。

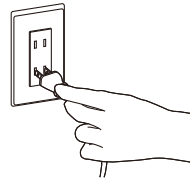


- ⑦ ウォーターサーバーのカバーを閉めます。

4

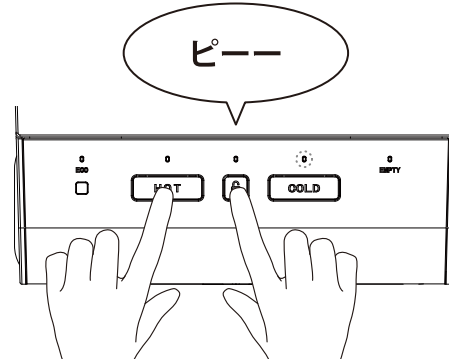
初期の給水作業

- ① 電源プラグをコンセントに差し込みます。
 - ・電源が入ったら「ピー」と音がするのと同じ時にランプが全て点灯し、消灯します。
 - ・正面の電源ランプ・操作パネルの冷水ランプが再度点灯します。



- ② **HOT** と **🔒** を同時に5秒間長押ししてください。

「ピーー」と音がしたら、給水作業が開始されます。



- ③ 約2～3分後に「ピーー」と再度音がしたら給水作業が終了です。

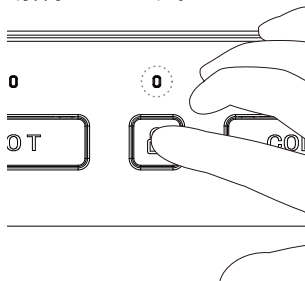
※ 給水中に給水タンク内の水が少なくなると、EMPTYランプが点灯し、ピーーと音がして給水が停止します。EMPTYランプが消えるまで水を注ぎ足し、②～③の確認作業をおこなってください。

5

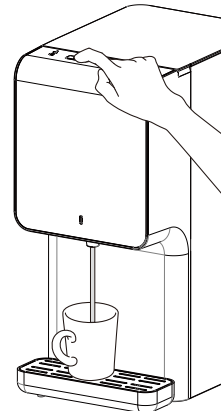
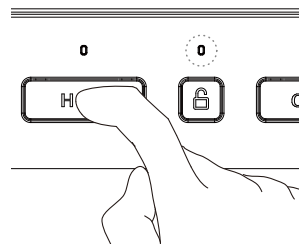
出水の確認

※水受け皿の上にコップを用意してください。

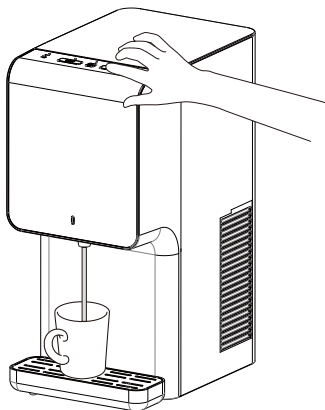
- ① **🔒** を約3秒長押しします。ボタン上の温水ロック解除ランプが点灯するとロックが解除されます。



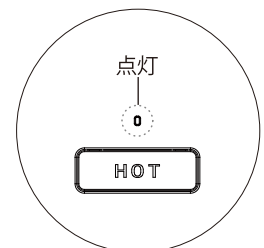
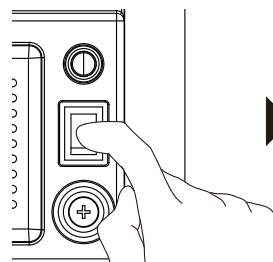
温水ロック解除ランプが点灯している間に、**HOT** を押し続け、出水を確認します。



- ② **COLD** を押し、出水を確認します。出水するまで **COLD** を押し続けてください。



- ③ 背面の温水スイッチをONにしてください。温水ランプが点灯します。約40分後に冷水・温水とも適温になります。



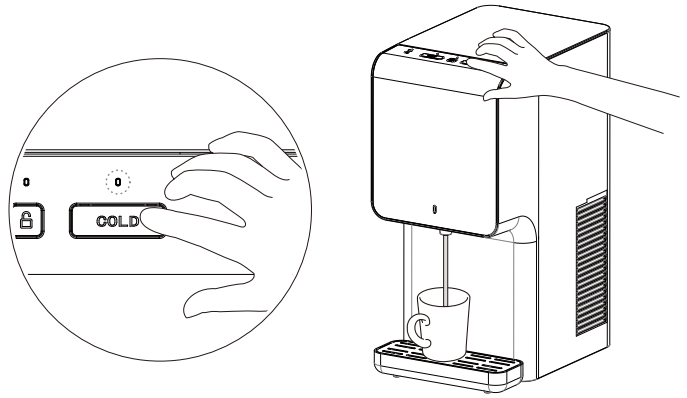
※ 初回設置時は通水経路に空気のため、出水するまでに時間がかかる可能性があります。
 ※ はじめてご利用いただく際は、お水のにおいや味に違和感を感じる場合がございます。その場合は、給水タンクを満水にした後、冷水・温水よりお水を出し切ってからお使いください。更に気になる方は、同じ手順で冷水・温水よりお水を出し切ってください。

使用方法

冷水の出し方

COLD を押し続けると、冷水が出水します。

- **COLD** から指を離すと出水が止まります。

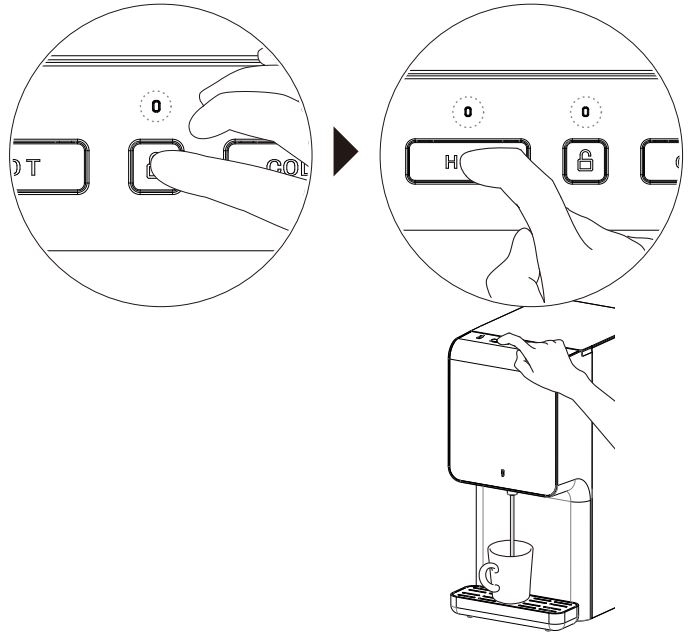


温水の出し方

- 1 **LOCK** を約3秒長押しします。
ボタン上の温水ロック解除ランプが点灯するとロックが解除されます。

- 2 温水ロック解除ランプが点灯中に、**HOT** を押し続けると、温水が出水します。

- **HOT** から指を離すと出水が止まります。



温水ロック解除ボタンについて

ロック解除方法

約3秒長押しすると温水ロック解除ランプが点灯し、ロックが解除されます。

ロック

温水ロック解除ランプ点灯後、約5秒経過すると自動でロック状態に戻ります。

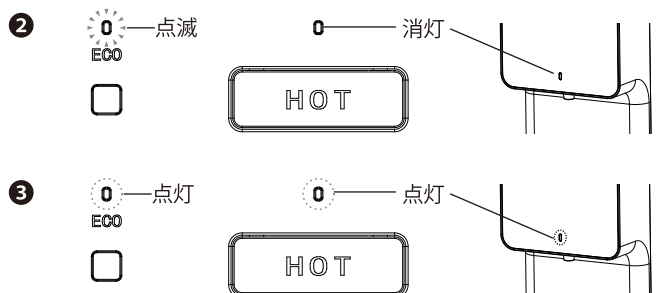
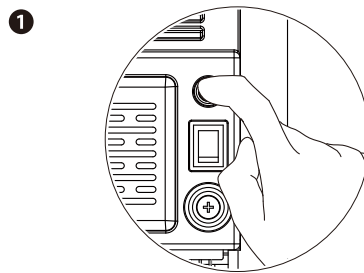
注意

温水ボタンから指を離して出水が停止するまでの時間にずれがあります。温水使用時には、火傷にご注意ください。

エコモードについて

エコモードをONにするとECOセンサーが光を感じ、夜間等のお部屋が暗いときに、温水の消費電力を抑えることができます。

- 1 背面のECOボタンをONにします。
→ ECOランプが点灯します。
- 2 お部屋が暗くなるとECOランプがゆっくり点滅しエコモードになります。
→ 温水ランプと電源ランプが消えます。
- 3 お部屋が明るくなるとECOランプは点滅から点灯に変わります。
→ 温水ランプと電源ランプが点灯します。



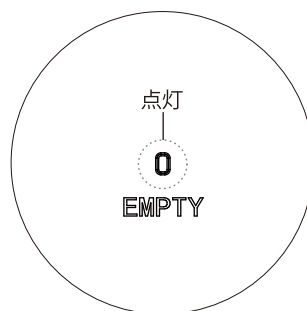
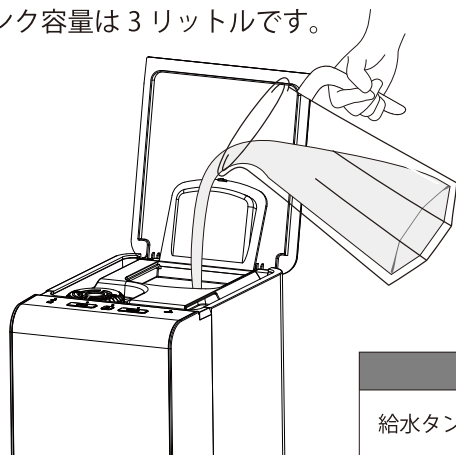
※ お部屋が明るくなった直後、温水がぬるい場合がありますが故障ではありません。
お部屋が明るくなるとエコモードが解除され、温水ヒーターが作動します。しばらくそのままお待ちいただければ、温水になります。

給水タンクへの注ぎ足しについて

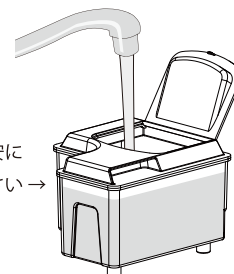
操作パネルの右にある EMPTY ランプが点灯したら、給水サインです。

ピッチャー等の容器を使用して、給水タンクに水道水を注いでください。

※ 給水タンク容量は3リットルです。



この辺りまでを目安に注ぎ足してください→



給水タンクを取り出して、直接水道水を入れてから取り付けることも可能です。

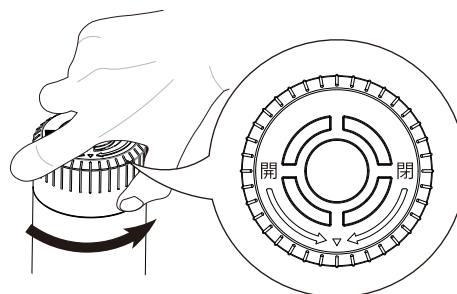
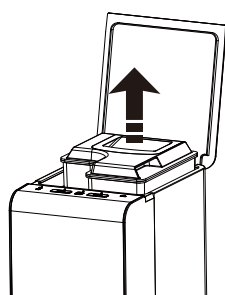
△ 注意

給水タンク内の水位センサーと水位センサーキャップは紛失しないようご注意ください。

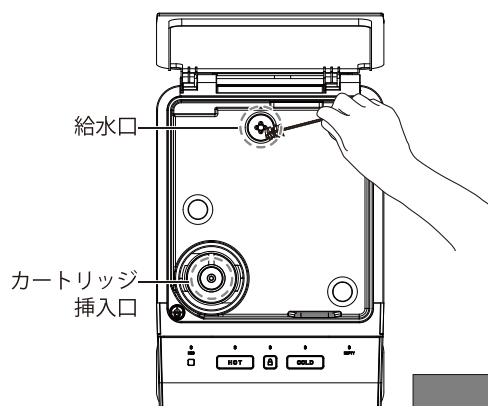
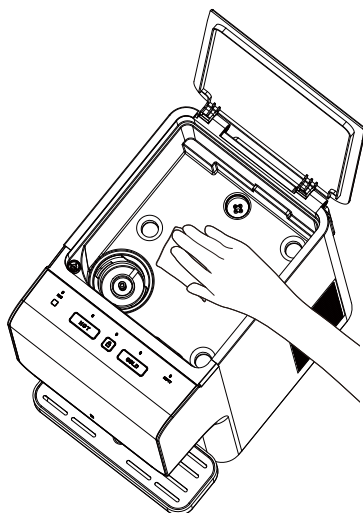
浄水カートリッジ交換方法

※8か月に一度の頻度で浄水カートリッジを交換してください。

- 1 浄水タンクを取り出し、浄水カートリッジを浄水カートリッジ上面に記載された【開】の方向へ真下に押しながら回し外します。



- 2 カバー内部を乾いた布等で拭き取り、給水口と浄水カートリッジ挿入口を細いブラシ等で清掃してください。



△ 注意

カバー内部の清掃には洗剤を使用しないでください。

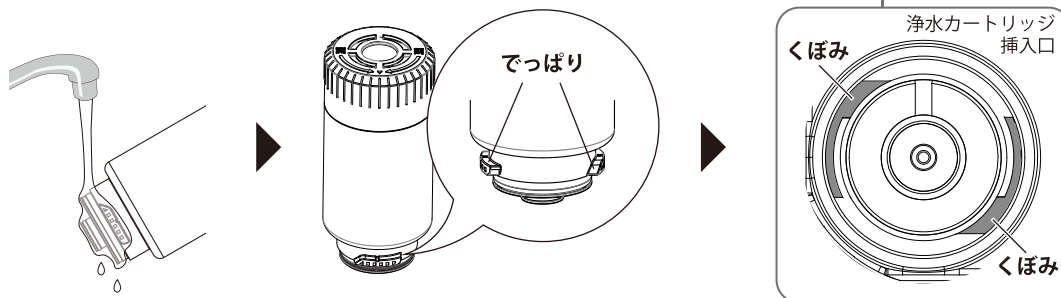
P.11 のつづきに進んでください。➡

浄水カートリッジ交換方法（つづき）

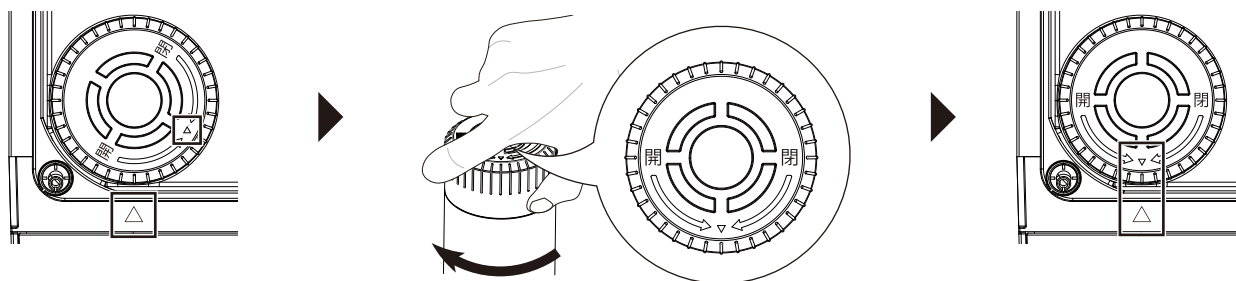
③ 新しい浄水カートリッジを取り付けます。

1. 浄水カートリッジを袋から出します。

あらかじめ浄水カートリッジの下部を水道水で濡らし、2か所のでっぱり（下図参照）を浄水カートリッジ挿入口の2か所のくぼみに合わせ入れます。



2. 浄水カートリッジ上面に記載された▽を、本体側の△に合わせるように【閉】の方向に浄水カートリッジの動きが止まるまで真下に押しながら回してください。

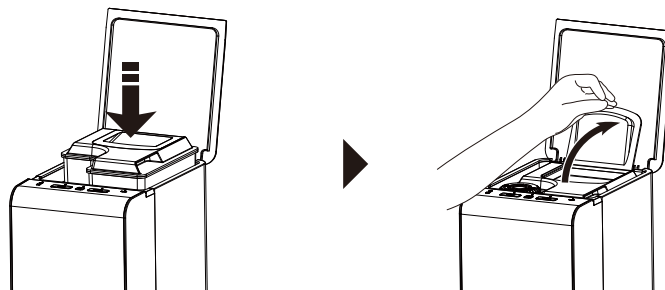


④ 給水タンクを取り付けて水道水を注ぎます。

※ 取り付ける前に給水タンクを洗浄してください。

P.12【定期的な清掃のお願い】を参照ください。

1. 取り付け後、給水タンクのふたを開けます。

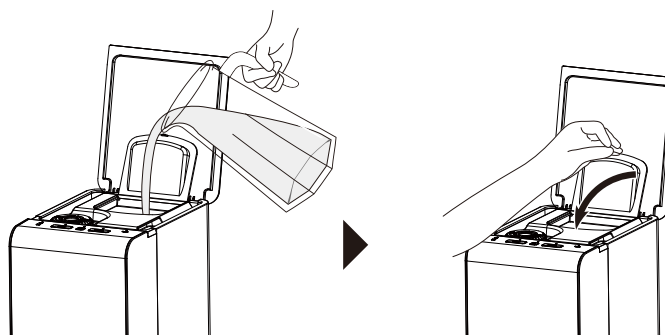


2. 給水タンクにピッチャー等の容器を使用して水道水を注いでふたを閉めてください。

※ 給水タンク容量は3リットルです。

※ 給水タンクを取り出して、直接水道水を入れてから取付けることも可能です。

P.10「給水タンクへの注ぎ足しについて」を確認してください。



⑤ 出水の確認をします。※水受け皿の上にコップを用意してください。

1. 温水の出水確認をしてください。


 を約3秒長押しします。

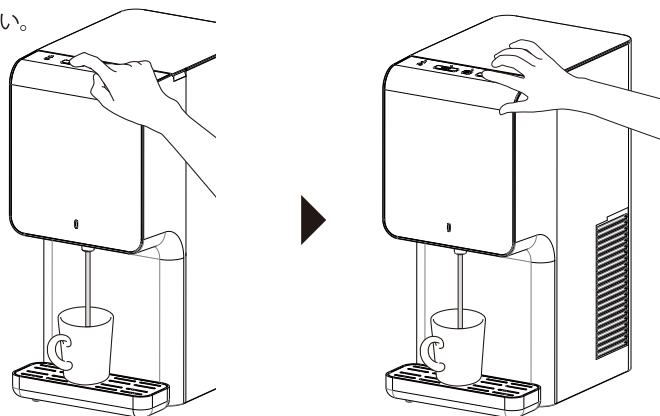
温水ロック解除ボタン上のランプが点灯するとロックが解除されます。

温水ロック解除ランプが点灯している間に、

 を押し続け、出水を確認します。

2. 冷水の出水確認をしてください。

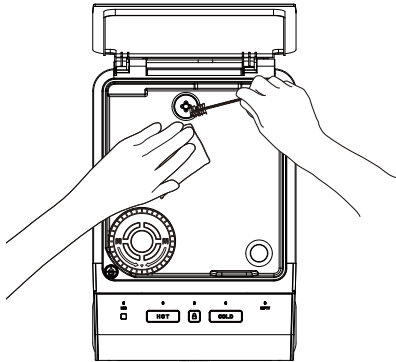
 を押し続け、出水を確認します。



定期的な清掃のお願い

カバー内部(給水口含む) 1週間毎と浄水カートリッジ交換時の清掃

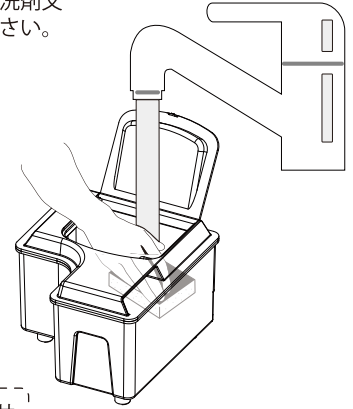
溜まった水を拭き取り、給水口は細かいブラシ等を使って清掃してください。



※洗剤で洗わないでください。

給水タンク 1週間毎と浄水カートリッジ交換時の清掃

給水タンクを取り外し、中性洗剤又は水できれいに洗浄してください。



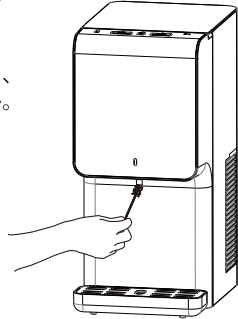
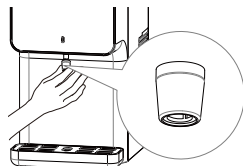
※給水タンク内の水位センサーと水位センサーキャップを取り外す際は、紛失しないようご注意ください。

出水口 1週間毎の清掃

出水口は常に湿っており、空気中のちりやほこりが付着しやすくなっています。長い間放置しておくと、異物となってコップに落ちることがあります。

出水口部分の部品は取り外せますので、汚れが気になりましたら中性洗剤又は水できれいに洗浄してください。

また、部品を取り外した後の出水口も、ブラシ等で定期的に清掃してください。



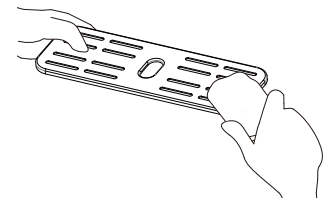
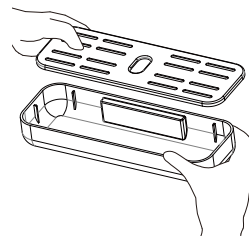
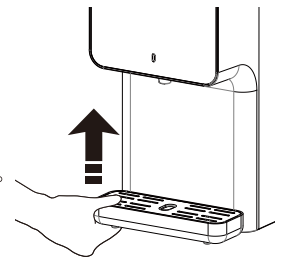
※出水口を清掃する際は、火傷にご注意ください。

水受け皿 1週間毎の清掃

水受け皿本体は、上に引き上げると簡単に外れます。

中性洗剤で洗浄し、よくすすいでください。

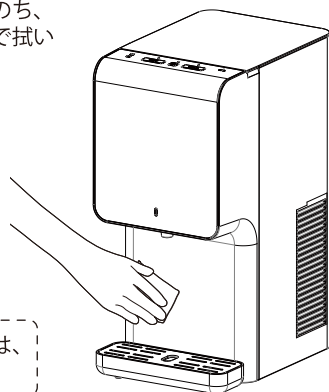
水受け皿のふたは取り外しできます。



出水口周辺 1週間毎の清掃

乾いた清潔な布、もしくは水を含ませてよく絞った布等で拭いてください。

汚れがひどい場合は、中性洗剤を含ませたスポンジ等で洗浄したのち、水を含ませてよく絞った布等で拭いてください。



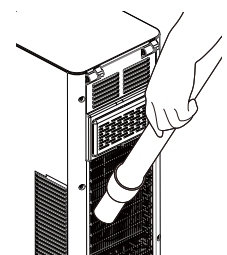
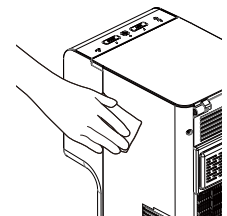
※出水口付近を清掃する際は、火傷にご注意ください。

本体と背面部分 1か月毎の清掃

本体は、乾いた清潔な布、もしくは水を含ませてよく絞った布等で拭いてください。

汚れがひどい場合は、中性洗剤を含ませたスポンジ等で洗浄したのち、水を含ませてよく絞った布等で拭いてください。

背面は、付着した綿ほこり等を掃除機で吸い取った後、水を含ませてよく絞った柔らかい布等で拭いてください。



※高温による火傷防止のため、背面の放熱板の清掃時は、電源プラグを抜いてしばらくたってからおこなってください。

その他の注意点

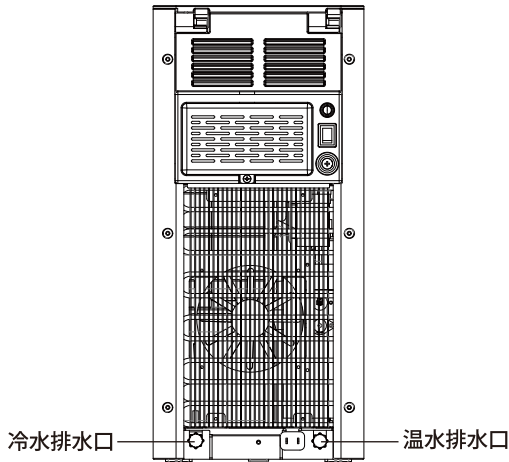
排水口について

ウォーターサーバーの背面下に排水口があります。

排水口のキャップを外すと勢いよく排水されますので、水抜きをする場合以外は絶対に外さないでください。

特に、右側の排水口からは熱い温水が排水されますので、ご利用中は絶対に触らないようにしてください。

引越し時・移動時に水抜きをする場合は、P.15「Q&A」のQ6をご参照ください。



△ 注意

排水口のキャップ部分に触れることで、水漏れや火傷の危険性が高まります。

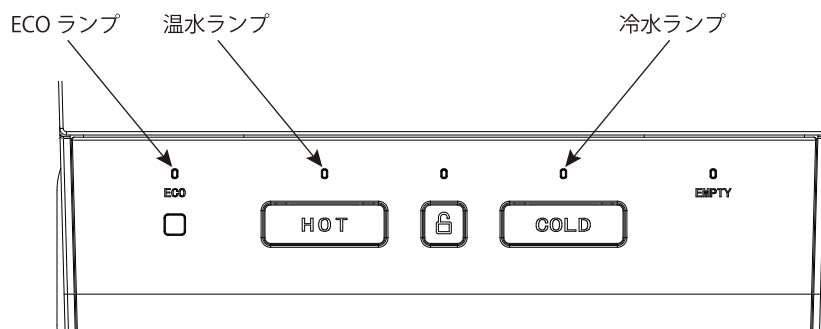
冷媒について

本製品は地球温暖化への影響が極めて少ないノンフロン冷媒（R-600a）を採用しています。

ノンフロン冷媒は可燃性ですが、冷媒回路に密閉されていますので、通常は漏れ出すことはなく安全です。

エラー表示

製品に何らかの異常が発生した場合は、操作パネル部のランプと音でお知らせします。



ランプ点灯状態	音の状態	異常内容	対処
温水ランプの点滅	ピー、ピー、ピー...	温水タンクの温度センサーの故障 温水加熱は停止	電源プラグをコンセントから外し 販売店または取扱店までご連絡く ださい。
冷水ランプの点滅	ピー、ピー、ピー...	冷水タンクの温度センサーの故障 冷水冷却は停止	
ECO・温水・冷水 ランプの点滅	ピー、ピー、ピー...	温水タンクの温度異常 温水加熱は停止	

故障かな!?と思ったら

修理を依頼する前に次のことを確認してください。

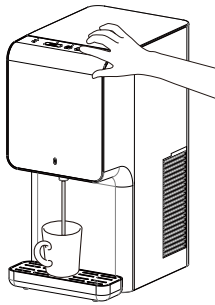
症状	原因	対応
冷水・温水が出ない 又は 出る量が少ない	●電源プラグが抜けている。	●電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	●ブレーカーが落ちている。	●ブレーカーを入れてください。
	●すべてのランプが消灯。	●販売店または取扱店までご連絡ください。
	●給水タンクに水がない、または少ない。	●水道水を補給してください。
	●温水ボタンを押しても温水が出ない場合、 温水のロック解除になっていない。	●ロック解除をおこなってから温水ボタンを押してください。
	●浄水カートリッジが取り付けられていない。	●浄水カートリッジを取り付けてください。
冷水が冷えない	●冷水を連続出し、 冷水タンク内の水の温度が上がった。	●冷水が冷えるまで 40 分ほどお待ちください。
	●冷水タンクの温度センサーの故障。 冷水冷却は停止。	●販売店または取扱店までご連絡ください。
温水が熱くない	●背面の温水スイッチが OFF になっている。	●温水スイッチを必ず ON にしてください。 ※ 温水スイッチが OFF のままですと、雑菌の繁殖等により不衛生になり臭いを発することがあります。
	●背面の温水スイッチが ON になっているが、温水が出ない。	●販売店または取扱店までご連絡ください。
	●エコモードが作動中。	●室内を明るくするか、ECO ボタンを OFF にしてください。
	●温水を連続出し、 温水タンク内のお湯の温度が下がった。	●温水温度が上がるまで 40 分ほどお待ちください。
	●温水タンクの温度センサーの故障。 温水加熱は停止。	●販売店または取扱店までご連絡ください。
エコモードにならない	●室内が明るい。	●室内を暗くしてください。 (ほぼ真っ暗な状態で作動します。)
	●ECO ボタンが OFF になっている (ECO ランプが点いていない)。	●エコモードを使用する際は ECO ボタンを ON にしてください。(P.9参照)
水が漏れている ※水漏れが確認された場合、先ず 電源プラグを抜いてください。 ●給水部分から水が漏れている。 ●本体の中から水が漏れている。 ●本体背面の排水口のキャップ から水が漏れている。	●給水タンクと給水口の間がゆるんでいる。	●給水タンクをセットし直してください。それでもカバー内部に水が漏れる場合は、給水タンクを取り外し、販売店または取扱店までご連絡ください。
	●内部からの水漏れ。	●販売店または取扱店までご連絡ください。
	●排水口のキャップがゆるんでいる。	●排水口のキャップがゆるんでいる場合は、締め直してください。
	●出水口からの水漏れ。	●販売店または取扱店までご連絡ください。
浄水のおい・味がおかしい	●浄水カートリッジの交換時期が過ぎている。	●新しい浄水カートリッジに交換してください。
	●給水タンクが汚れている。	●P.12【定期的な清掃のお願い】の給水タンクの欄に従って洗浄してください。

Q1. ウォーターサーバーの設置場所はどこがいいですか？

A1. 水平で安定したところかつ、電源が確保できる場所をお願いします。
水受け皿の落下防止のため水受け皿が卓上内に収まるように設置してください。
また、屋外や温度が高くなるところ、不衛生な場所や熱源に近いところ、直射日光が当たる場所は避けてください。

Q2. 新しい浄水カートリッジに交換したのですが、水が出ません。

A2. 新しい浄水カートリッジには水が通っていないので、すぐに出水しません。冷水・温水が出るまでボタンを押し続けてください。



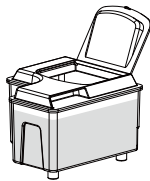
Q3. 温水は利用しないので、温水スイッチを OFF のまま使用することは可能ですか？

A3. 温水スイッチを OFF のまま使用すると、本体内部が不衛生となり雑菌によりにおいを発することがあります。必ず温水スイッチを ON のままにご利用ください。



Q4. 給水タンクの水はどのくらいで使い切れればいいですか？

A4. 2～3日を目安に使い切ってください。



Q5. 長期不在時の対処方法を教えてください。

A5. 電源と温水スイッチは切らないでください。
不在前には、給水タンクを外して中の水を捨てて空にしてください。
フィルターを外してジップ付き袋に入れ、冷蔵庫に保管してください。

再度使用する際は、カバー内部・給水タンクを清掃後、浄水カートリッジを取り付け、給水タンクをセットし、出水口を清掃してください。
給水タンクに水道水を注ぎ、冷水・温水それぞれ 1L 程捨て水としてください。

Q6. 引越し時・移動時の対処方法を教えてください。

A6. あらかじめ準備が必要になりますので、以下の手順でおこなってください。

① 温水スイッチを OFF にして電源プラグを抜きます。

熱い温水を冷ますため 6 時間以上経過してから、次の作業をお願いします。

② 給水タンク内の水を空にしてください。

③ ウォーターサーバー背面にある 2 か所の排水口のキャップを外して、水が出なくなるまで排水してください。

※ 水が勢いよく出ますので大きめのバケツを利用してください。
排水口のキャップは捨てたり、紛失したりしないようご注意ください。

④ 排水口のキャップをしっかり締めてください。

※ 再度ご利用になる際は、P.7 初回設置の手順 **③** - **⑤** からの手順をおこないます。
ご利用になる前に、給水タンク・出水口付近を清掃してください。P.12【定期的な清掃のお願い】を参照ください。

給水中に水が出る場合がありますので、出水口下にコップを置いてください。出水の確認をしたら、排水口のキャップから水が漏れていないことを確認してください。

故障かな! ? と思ったら (P.14) をよくお読みいただき、

再度ご確認の上でも不具合がある場合は、販売店または取扱店までご連絡ください。